

1 連結業績の概要

1) 連結業績概要	…P. 2
2) 売上高の変動要因	…P. 3
3) 営業利益の変動要因	…P. 4

2 連結業績の詳細

1) セグメント別売上高・営業利益	…P. 5
2) 四半期毎のセグメント別売上高	…P. 12
3) セグメント別売上高・営業利益 (予想比)	…P. 13
4) 設備投資他	…P. 14
5) 損益計算書	…P. 15
6) 貸借対照表	…P. 16
7) キャッシュ・フロー計算書	…P. 17
8) 2015年3月期の配当について	…P. 18

3 2016年3月期 業績予想

1) 2016年3月期 業績予想	…P. 19
2) セグメント別売上高・営業利益	…P. 20
3) 海外地域別売上高	…P. 22
4) 設備投資他	…P. 23

4 その他の情報

1) 新製品	…P. 24
2) トピックス	…P. 27



※当資料の増減率、構成比は、百万円以下を切り捨てた数値を基に算出しており、決算の増減率とは異なる場合があります。

【見通しに関する注記事項】

本資料に記載されている、業績見通し等の将来に関する情報は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。

また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。

2015年3月期



連結業績の概要

連結業績概要 前期比

売上高

流通・交通市場を除く4セグメントでの販売が拡大したことに加え、円安効果もあり前期に比べ増収。

営業利益

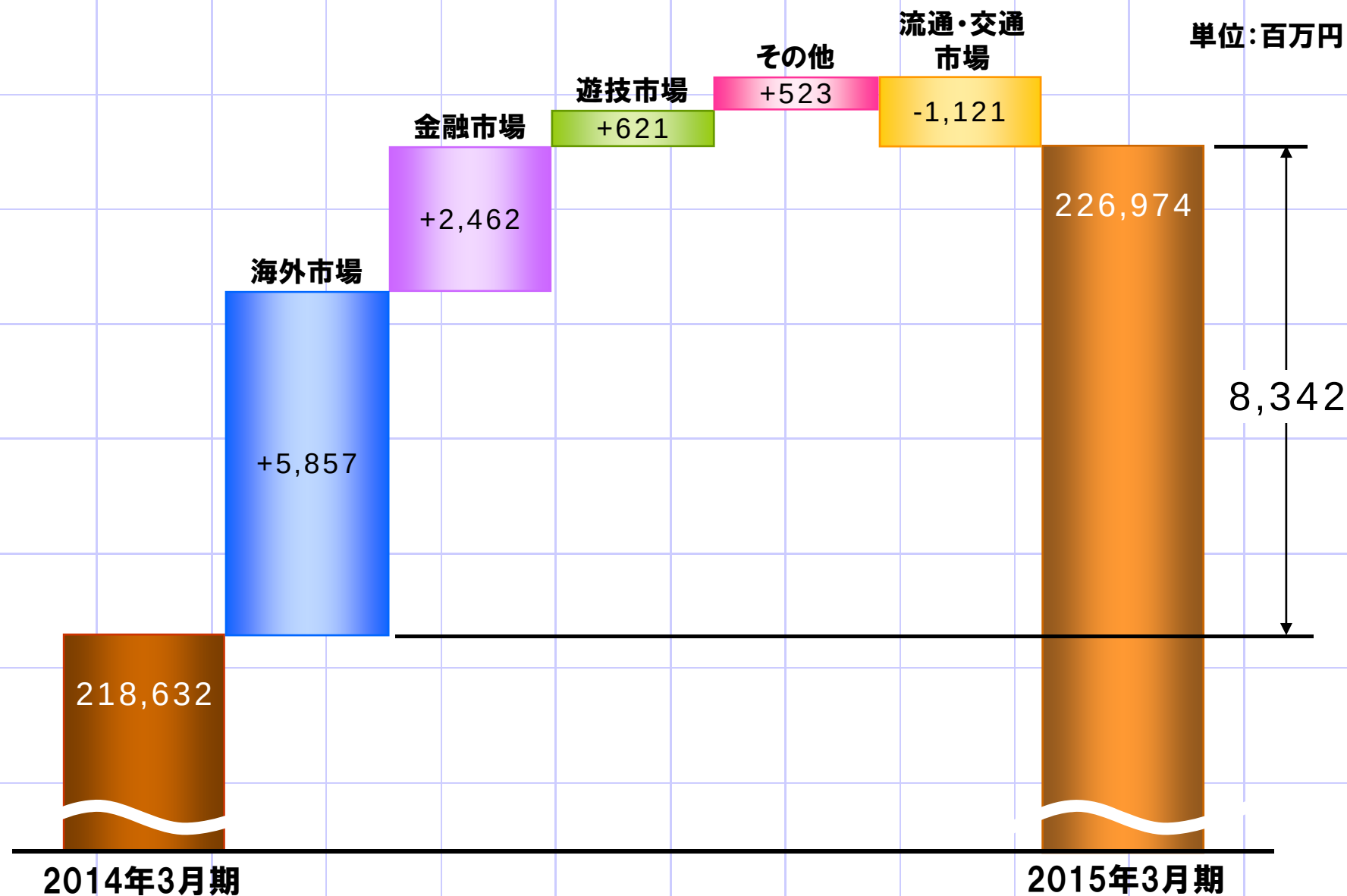
流通・交通市場を除く4セグメントでの売上拡大、また、販管費の削減などを推進したことにより、前期に比べ増益。

(百万円)	2014年3月期		2015年3月期		前期比
	通 期	売上高 比率	通 期	売上高 比率	
売 上 高	218,632	100.0%	226,974	100.0%	+3.8%
内 保守売上高	63,388	29.0%	64,569	28.4%	+1.9%
営 業 利 益	16,718	7.6%	19,179	8.5%	+14.7%
経 常 利 益	19,764	9.0%	22,606	10.0%	+14.4%
当期純利益	9,939	4.5%	13,082	5.8%	+31.6%
EBITDA	31,135	14.2%	34,601	15.2%	+11.1%

※実績レート 1米ドル=120円、1ユーロ=146円、1英ポンド=178円

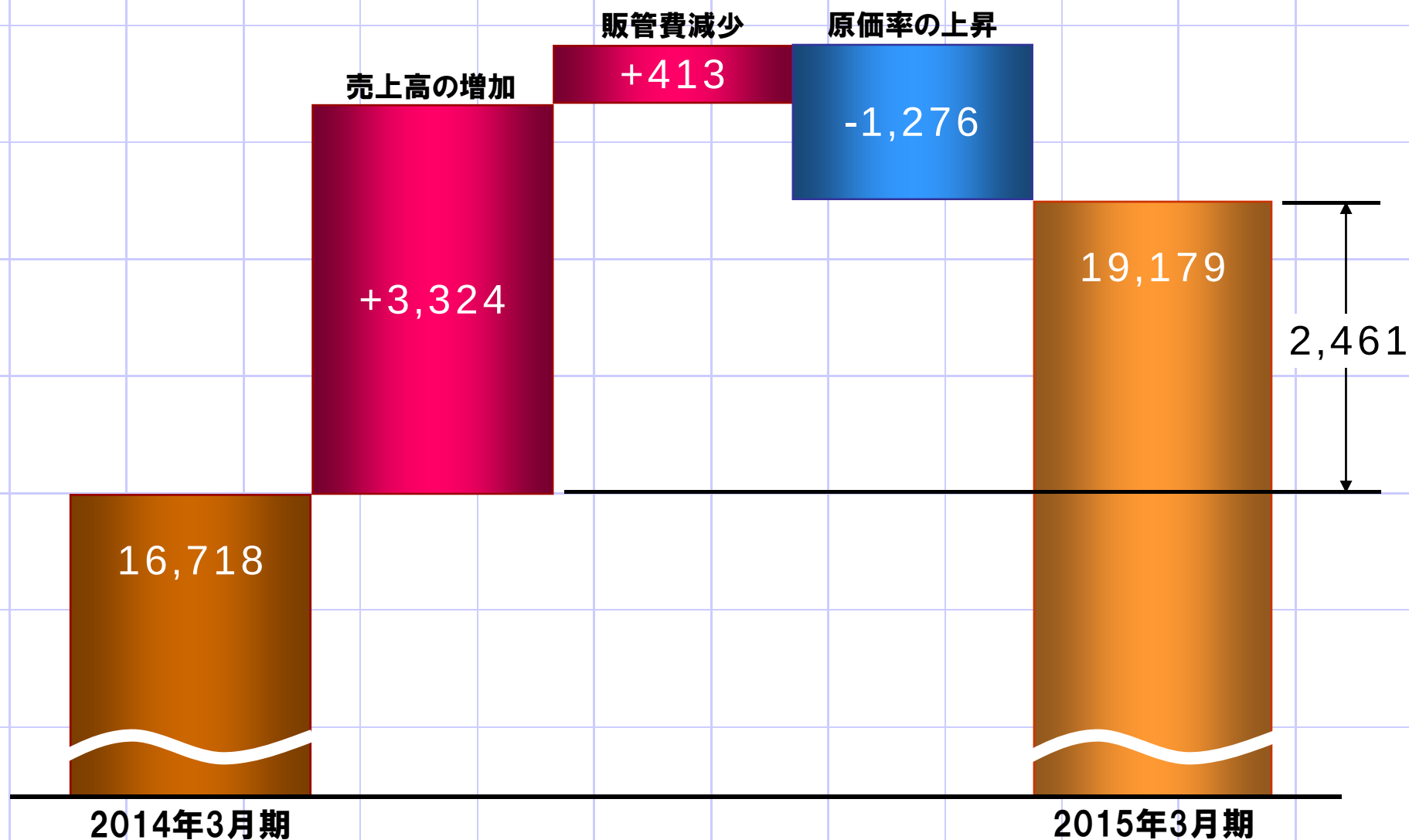
※EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん償却費

売上高の変動要因



営業利益の変動要因

単位:百万円





2015年3月期

連結業績の詳細

セグメント別売上高・営業利益 前期比

(百万円)	売上高			営業利益		
	2014年3月期	2015年3月期	前期比	2014年3月期	2015年3月期	前期比
	通 期	通 期		通 期	通 期	
 海外市場	103,002	108,859	+5,857 +5.7 %	7,464	8,542	+1,078 +14.4 %
 金融市場	45,654	48,116	+2,462 +5.4 %	4,031	5,502	+1,471 +36.5 %
 流通・交通 市場	31,007	29,886	-1,121 -3.6 %	3,516	2,463	-1,053 -29.9 %
 遊技市場	24,811	25,432	+621 +2.5 %	1,948	2,460	+512 +26.3 %
 その他	14,156	14,679	+523 +3.7 %	-241	210	+451 - %
合 計	218,632	226,974	+8,342 +3.8 %	16,718	19,179	+2,461 +14.7 %

紙幣入出金機の販売が好調

単位:百万円

ATM用「紙幣入金ユニット」の販売は低調であったものの、主要製品である「紙幣入出金機」の販売は米国やアジアで好調であり、さらに円安効果も加わったことから、市場全体としては堅調に推移。

セグメントの概要

海外の金融機関、警備輸送会社、小売店、カジノ、OEM先等への販売・保守

主要製品



紙幣入出金機
RBGシリーズ



紙幣整理機
UWシリーズ



ATM用
紙幣入金ユニット
UDシリーズ

	2014年3月期 通 期	2015年3月期 通 期	前期比
売上高	103,002	108,859	+5,857 +5.7 %
構成比率	47.1%	48.0%	+0.9 pt
営業利益	7,464	8,542	+1,078 +14.4 %
構成比率	44.6%	44.5%	-0.1 pt
営業利益率	7.2%	7.8%	+0.6 pt

海外地域別売上高

(百万円)	2014年3月期	2015年3月期	前期比	2014年3月期	2015年3月期	前年同期比
	通 期	通 期		第4四半期	第4四半期	
米州	30,157	36,674	+6,517 +21.6 %	11,082	12,329	+1,247 +11.3 %
欧州	41,053	41,394	+341 +0.8 %	11,468	12,438	+970 +8.5 %
アジア	21,012	22,356	+1,344 +6.4 %	10,421	7,538	-2,883 -27.7 %
中国	12,736	11,904	-832 -6.5 %	7,103	6,466	-637 -9.0 %
地域別合計	92,222	100,424	+8,202 +8.9 %	32,971	32,304	-667 -2.0 %
OEM	10,778	8,433	-2,345 -21.8 %	2,584	3,193	+609 +23.6 %
合 計	103,002	108,859	+5,857 +5.7 %	35,555	35,499	-56 -0.2 %

オープン出納システムの販売が好調

単位:百万円

主要製品である「オープン出納システム」の販売は、昨年11月に新製品を発売した標準タイプや中小規模店舗向けのコンパクトタイプ等、シリーズ全体が順調に推移し、また、「多能式紙幣両替機」の販売も、更新需要を捉え好調。

セグメントの概要

国内の金融機関、OEM先等への販売・保守

主要製品



オープン出納システム
WAVEシリーズ



窓口用
紙幣硬貨入出金機
RBシリーズ



多能式紙幣両替機
ENシリーズ

	2014年3月期 通 期	2015年3月期 通 期	前期比
売上高	45,654	48,116	+2,462 +5.4 %
構成比率	20.9%	21.2%	+0.3 pt
営業利益	4,031	5,502	+1,471 +36.5 %
構成比率	24.1%	28.7%	+4.6 pt
営業利益率	8.8%	11.4%	+2.6 pt

単位:百万円

レジつり銭機の販売は低調

警備輸送市場向け「店舗入出金機」の販売は好調であったものの、主要製品である「レジつり銭機」の販売は低調であり、市場全体としては前期並みの販売。

セグメントの概要

国内のスーパーマーケット、百貨店、警備輸送会社、鉄道会社等への販売・保守

主要製品



レジつり銭機
RT/RADシリーズ



売上金入金機
DSSシリーズ



売上金入出金機
DSRシリーズ

	2014年3月期 通 期	2015年3月期 通 期	前期比
売上高	31,007	29,886	-1,121 -3.6 %
構成比率	14.2%	13.2%	-1.0 pt
営業利益	3,516	2,463	-1,053 -29.9 %
構成比率	21.0%	12.8%	-8.2 pt
営業利益率	11.3%	8.2%	-3.1 pt

カードシステム等の販売が好調

単位:百万円

「会員管理システム」や「賞品保管機」の販売は、ホールの新規出店数の減少等により低調であったものの、主要製品である「カードシステム」等の販売は好調であり、市場全体としては前期並みの販売。

セグメントの概要

国内の遊技場(パチンコホール等)への販売・保守

主要製品

カードシステム



管理ターミナル



カードユニット



カード精算機

景品保管機
JKシリーズ

	2014年3月期 通 期	2015年3月期 通 期	前期比
売上高	24,811	25,432	+621 +2.5 %
構成比率	11.3%	11.2%	-0.1 pt
営業利益	1,948	2,460	+512 +26.3 %
構成比率	11.7%	12.8%	+1.1 pt
営業利益率	7.9%	9.7%	+1.8 pt

たばこ販売機の販売が好調

単位:百万円

たばこ販売機の販売は、更新需要を捉え好調であったものの、券売機、診療費支払機、投票用紙分類機等の販売は、前期の反動により低調。

セグメントの概要

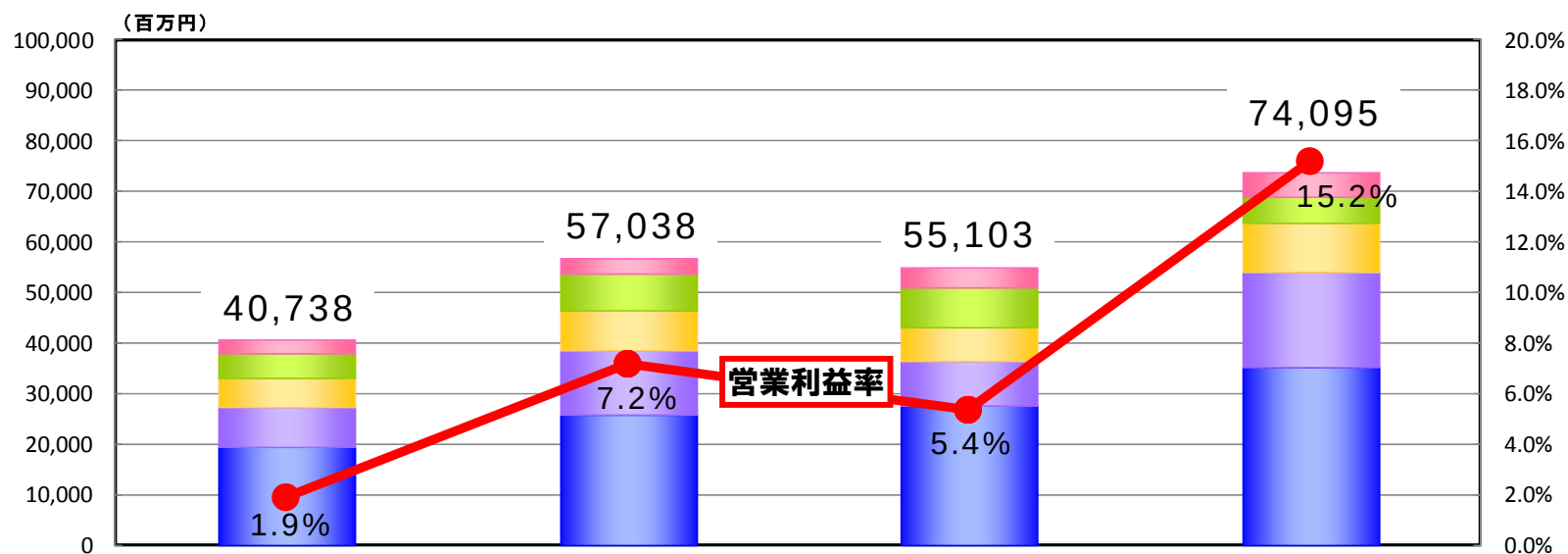
国内のたばこ販売店、たばこメーカー、病院、自治体、企業等への販売・保守

主要製品



	2014年3月期 通 期	2015年3月期 通 期	前期比
売上高	14,156	14,679	+523 +3.7 %
構成比率	6.5%	6.5%	0.0 pt
営業利益	-241	210	+451 - %
構成比率	-	1.1%	- pt
営業利益率	-	1.4%	- pt

四半期毎のセグメント別売上高



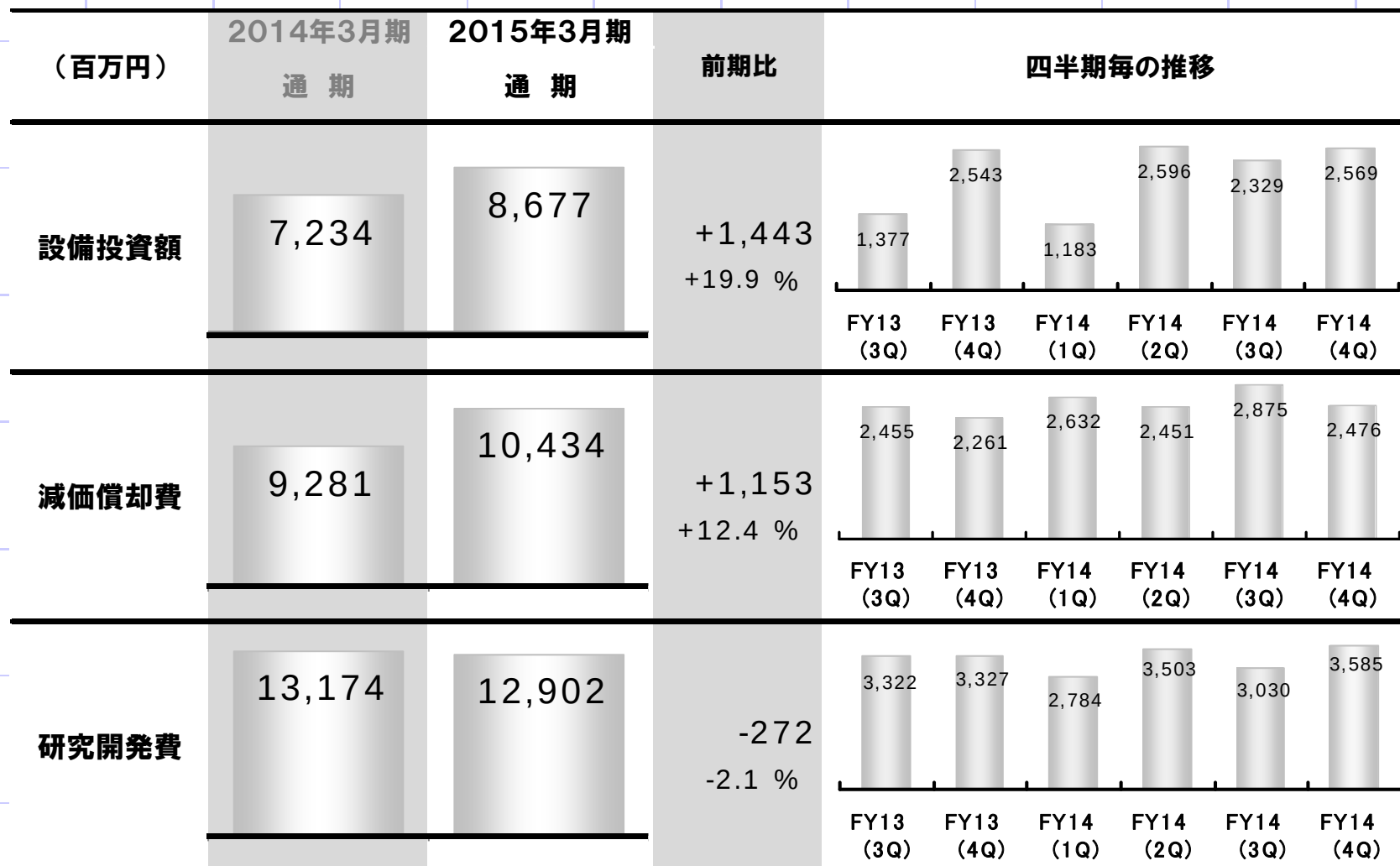
(百万円)	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		通 期	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
海外市場	19,651	147	25,885	1,156	27,824	1,402	35,499	5,837	108,859	8,542
金融市場	7,719	38	12,951	1,482	8,730	-55	18,716	4,037	48,116	5,502
流通・交通市場	5,730	343	7,831	695	6,741	427	9,584	998	29,886	2,463
遊技市場	5,042	470	7,156	741	7,906	1,149	5,328	100	25,432	2,460
その他	2,594	-215	3,216	52	3,902	63	4,967	310	14,679	210
合 計	40,738	784	57,038	4,127	55,103	2,984	74,095	11,284	226,974	19,179

セグメント別売上高・営業利益 予想比

(百万円)	2015年3月期					
	売上高		予想比	営業利益		予想比
	予想	実績		予想	実績	
 海外市場	108,500	108,859	+359 +0.3 %	7,600	8,542	+942 +12.4 %
 金融市場	48,000	48,116	+116 +0.2 %	5,000	5,502	+502 +10.0 %
 流通・交通 市場	29,500	29,886	+386 +1.3 %	2,600	2,463	-137 -5.3 %
 遊技市場	25,500	25,432	-68 -0.3 %	2,700	2,460	-240 -8.9 %
 その他	13,500	14,679	+1,179 +8.7 %	100	210	+110 +110.0 %
合 計	225,000	226,974	+1,974 +0.9 %	18,000	19,179	+1,179 +6.6 %

※予想は2015年2月5日公表値

設備投資他



損益計算書 前期比

(百万円)	2014年3月期		2015年3月期		増減
	通 期	売上高比率	通 期	売上高比率	
売上高	218,632	100.0%	226,974	100.0%	+8,342
売上原価	131,512	60.2%	137,806	60.7%	+6,294
販売費及び一般管理費	70,401	32.2%	69,988	30.8%	-413
営業利益	16,718	7.6%	19,179	8.4%	+2,461
営業外収益	4,264	2.0%	4,672	2.1%	+408
営業外費用	1,218	0.6%	1,246	0.5%	+28
経常利益	19,764	9.0%	22,606	10.0%	+2,842
特別利益	76	0.0%	327	0.1%	+251
特別損失	1,836	0.8%	375	0.2%	-1,461
税金等調整前当期純利益	18,004	8.2%	22,558	9.9%	+4,554
法人税等合計	7,307	3.3%	8,486	3.7%	+1,179
少数株主損益調整前当期純利益	10,696	4.9%	14,072	6.2%	+3,376
当期純利益	9,939	4.5%	13,082	5.8%	+3,143
少数株主損益調整前当期純利益	10,696	4.9%	14,072	6.2%	+3,376
その他有価証券評価差額金	212		666		+454
為替換算調整勘定	14,872		1,382		-13,490
退職給付に係る調整額	-		2,632		-
その他の包括利益合計	15,085	6.9%	4,681	2.1%	-10,404
包括利益	25,781	11.8%	18,753	8.3%	-7,028

← 為替差益
2,716
(前期2,866)

← 事業整理損
0
(前期1,520)

← 為替換算調整
勘定
1,382
(前期14,872)

貸借対照表 前期比

(百万円)	2014年3月期	2015年3月期	増 減	(百万円)	2014年3月期	2015年3月期	増 減
	通 期	通 期			通 期	通 期	
現預金・有価証券	64,614	66,776	+2,162	買掛債務	22,244	21,366	-878
売掛債権	48,240	55,648	+7,408	短期借入金	36,822	29,445	② -7,377
棚卸し資産	40,832	41,630	+798	その他	37,679	40,563	+2,884
その他	11,609	10,600	-1,009	流動負債合計	96,745	91,374	-5,371
流動資産合計	165,295	174,654	+9,359	長期借入金	36,241	32,835	② -3,406
有形固定資産	35,046	35,509	+463	その他	17,151	17,859	+708
顧客関係資産	32,497	31,935	① -562	固定負債合計	53,392	50,694	-2,698
のれん	77,780	74,790	-2,990	負債合計	150,138	142,069	-8,069
その他	7,122	6,410	-712	資本金	12,892	12,892	0
無形固定資産	117,400	113,136	-4,264	利益剰余金	137,038	145,590	+8,552
その他	23,201	23,312	+111	その他	40,874	46,062	+5,188
固定資産合計	175,648	171,958	-3,690	純資産合計	190,804	204,544	+13,740
資産合計	340,943	346,613	5,670	負債純資産合計	340,943	346,613	+5,670

ROE	5.6%	6.7%	+1.1pt
-----	------	------	--------

①顧客関係資産、のれんの償却が進む

②借入金は順調に減少

キャッシュ・フロー計算書 前期比

フリーキャッシュフローは営業活動によるキャッシュフロー、投資活動によるキャッシュフローの増加によりプラス

(百万円)	2014年3月期 通 期	2015年3月期 通 期	増減
営業活動によるキャッシュフロー	17,623	21,171	+3,548
投資活動によるキャッシュフロー	-4,770	-3,485	+1,285
フリーキャッシュフロー	12,853	17,686	+4,833
財務活動によるキャッシュフロー	-18,708	-15,749	+2,959
現金及び現金同等物に係わる 換算差額	3,570	1,257	-2,313
現金及び現金同等物の増減額	-2,285	3,193	+5,478
現金及び現金同等物の 期末残高	61,029	64,222	+3,193

※フリーキャッシュフロー=営業活動によるキャッシュフロー+投資活動によるキャッシュフロー

2015年3月期の配当について

利益配分に関する基本方針

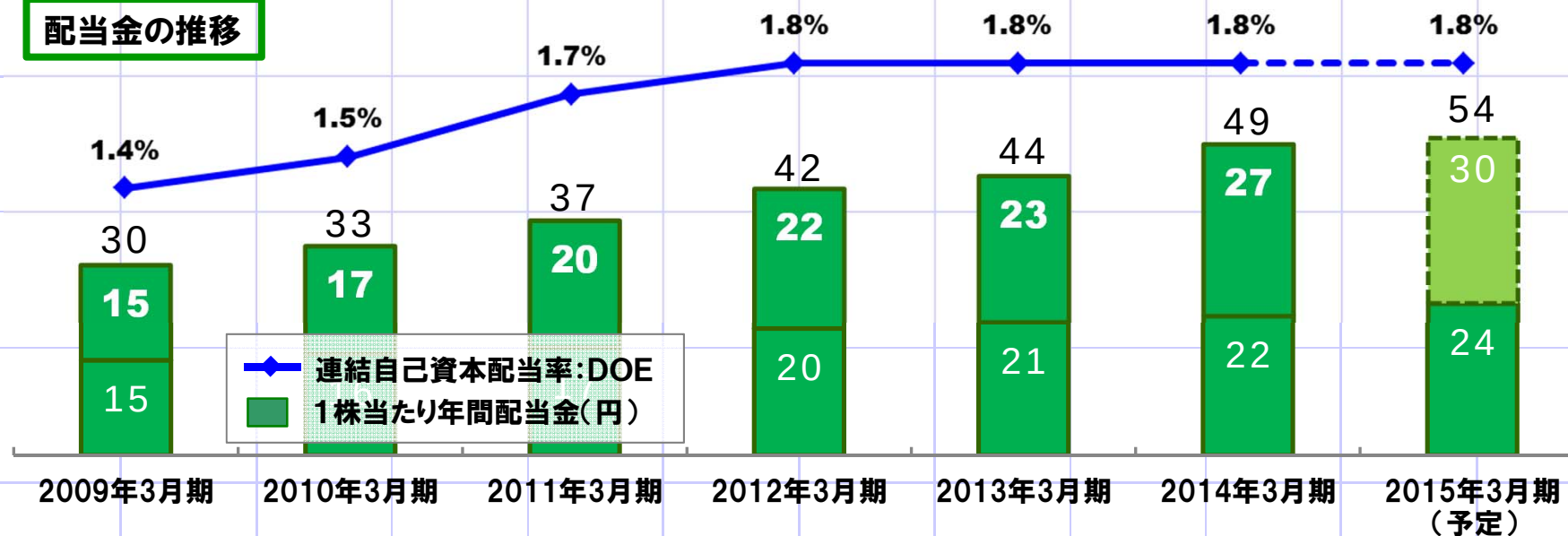
将来の事業展開に備えた財務体質の維持・強化を図りつつ、安定した配当を継続していくことを基本方針としております。具体的には

「連結自己資本配当率1.8%を下限とし、連結配当性向25%以上を目標とした利益配分を行う」こととしております。

	第2四半期末	期末(予定)	年間(予定)
1株当たりの配当金	24円	30円	54円 (配当性向27.1%)

※期末配当につきましては、2015年6月26日開催予定の第69回定時株主総会に付議する予定です。

配当金の推移



3 2016年3月期 業績予想

売上高

国内市場での販売拡大が進み、前期に比べ増収を予想。

利益

主要製品の販売拡大やコストダウン施策の推進等により、前期に比べ増益を予想。

(百万円)	2015年3月期		2016年3月期		前期比
	通 期	売上高 比率	通 期 予 想	売上高 比率	
売 上 高	226,974	100.0%	230,000	100.0%	+1.3%
内 保守売上高	64,569	28.4%	65,000	28.3%	+0.7%
営業利益	19,179	8.5%	20,000	8.7%	+4.3%
経 常 利 益	22,606	10.0%	20,000	8.7%	-11.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	13,082	5.8%	11,500	5.0%	-12.1%

※計画為替レート 1英ポンド=175円、1米ドル=120円、1ユーロ=130円

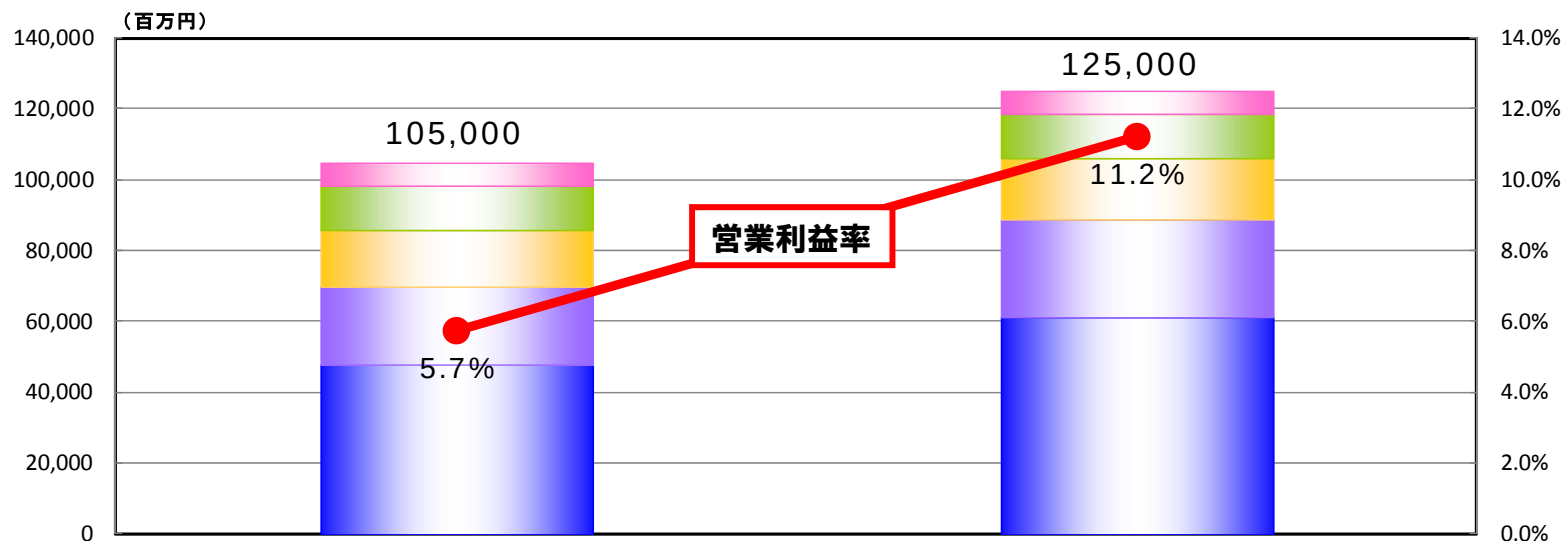
セグメント別売上高・営業利益（通期）

（百万円）	売上高			営業利益		
	2015年3月期 通期	2016年3月期 通期 予想	前期比	2015年3月期 通期	2016年3月期 通期 予想	前期比
 海外市場	108,859	109,000	+141 +0.1 %	8,542	8,700	+158 +1.8 %
 金融市場	48,116	50,000	+1,884 +3.9 %	5,502	5,900	+398 +7.2 %
 流通・交通 市場	29,886	33,000	+3,114 +10.4 %	2,463	2,900	+437 +17.7 %
 遊技市場	25,432	25,000	-432 -1.7 %	2,460	2,400	-60 -2.4 %
 その他	14,679	13,000	-1,679 -11.4 %	210	100	-110 -52.4 %
合 計	226,974	230,000	+3,026 +1.3 %	19,179	20,000	+821 +4.3 %

【主要製品のセグメント分類の変更】

2016年3月期より「券売機」のセグメント分類を「その他」から「流通・交通市場」に変更

セグメント別売上高・営業利益（半期）



(百万円)	上期 予想		下期 予想		通期 予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
海外市場	48,000	1,600	61,000	7,100	109,000	8,700
金融市場	22,000	1,850	28,000	4,050	50,000	5,900
流通・交通市場	16,000	1,400	17,000	1,500	33,000	2,900
遊技市場	12,500	1,100	12,500	1,300	25,000	2,400
その他	6,500	50	6,500	50	13,000	100
合 計	105,000	6,000	125,000	14,000	230,000	20,000

海外地域別売上高

(百万円)	2015年3月期	2016年3月期	前期比
	通 期	通期 予想	
米州	36,674	36,500	-174 -0.5 %
欧州	41,394	42,000	+606 +1.5 %
アジア	22,356	22,000	-356 -1.6 %
中国	11,904	12,000	+96 +0.8 %
地域別合計	100,424	100,500	+76 +0.1 %
OEM	8,433	8,500	67 +0.8 %
合 計	108,859	109,000	+141 +0.1 %

設備投資他

(百万円)	2015年3月期 通 期	2016年3月期 通期 予想	前期比	半期毎の推移
設備投資額	8,677	9,000	+323 +3.7 %	3,314 3,920 3,779 4,898 4,500 4,500 FY13 1H FY13 2H FY14 1H FY14 2H FY15 1H (予想) FY15 2H (予想)
減価償却費	10,434	10,500	+66 +0.6 %	4,565 4,716 5,083 5,351 5,000 5,500 FY13 1H FY13 2H FY14 1H FY14 2H FY15 1H (予想) FY15 2H (予想)
研究開発費	12,902	13,000	+98 +0.8 %	6,525 6,649 6,287 6,615 6,500 6,500 FY13 1H FY13 2H FY14 1H FY14 2H FY15 1H (予想) FY15 2H (予想)



2015年3月期
その他の情報

小型紙幣整理帯封機

<UHS-10>

2014年7月発売



紙幣硬貨両替機

<ENC-100>

2014年7月発売



オープン出納システム <WAVE Pro>

2014年11月発売



《主な特長》

- ・【業界初】イメージ処理機能により、手形・小切手や損券・損貨などの管理を実現
- ・【業界初】新搬送機構により、従来は難しいとされていた新券の自動精査を実現
- ・「女性により使いやすく」をキーワードにした機構レイアウト、タッチパネル採用による操作性の向上

紙幣硬貨商品券入金機 <DS-N700>

2015年夏頃発売予定(3月発表)



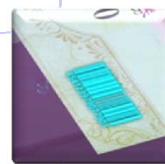
- 商品券と現金の入金を1台で対応 **[業界初]**
売上精算処理を全て機械で行うことができ、業務の厳正化と効率化を実現

商品券番号まで
読み取り

OCR文字



MICR文字



バーコード

多機能ロッカーLTシリーズが 宅配ロッカー「楽天BOX」の試験運用に採用

2014年6月発表

設置場所

- ・大阪市営地下鉄なんば駅
- ・西鉄天神大牟田線 天神駅、薬院駅

インターネット通販サイト“楽天市場”で
注文した商品を専用の宅配ロッカーで
受け取ることができるサービス。



大阪市営地下鉄なんば駅に設置された「楽天BOX」

トピックス

スーパーマーケットの店舗で 商品受け取り用ロッカーの試験運用を実施

2015年4月より

設置場所

(株)ライフコーポレーション

- ・ライフネットスーパー神田和泉町店
- ・ライフネットスーパー落合南長崎駅前店

ネットスーパーで購入した商品の受取りを
宅配以外に店舗内に設置されたロッカーでも
行えるサービス。



店舗に設置された商品受け取り用ロッカー

ハウステンボスの「変なホテル」が顔認証システム採用

2015年1月発表



2015年7月中旬オープン予定

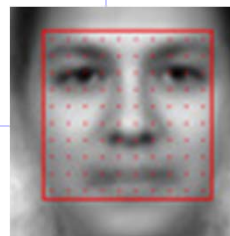
顔認証により、キーレス入室が可能に

宿泊する部屋の前でカメラに顔を向けると開錠。
従来のオフィスの入退室、マンションのエントランスの
入退室で得たノウハウを活かしホテル向け入室システムを開発。

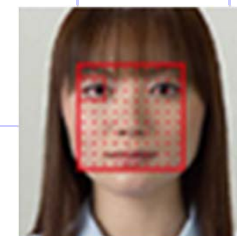
[当社の顔認証について]

独自のアルゴリズムを用いることにより、
業界で最高クラスの認証精度を実現

数千人の顔画像から作成した平均顔と
認証データを比較して認識



平均顔



認証データ